

議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	令和6年度第12回政策会議
開催日	2025年（令和7年）1月6日（月）8：57～9：03
場 所	本庁舎6階 庁議室
出席者	鈴木市長、中山副市長、川崎副市長、岩本教育長 （政策会議委員） 総務部長、企画政策部長、財務部長、防災安全部長、市民自治部長、生涯学習部長、福祉部長（欠席）、健康医療部長、保健所長、子ども青少年部長、環境部長、経済部長、計画建築部長、都市整備部長、道路河川部長、下水道部長、市民病院事務局長、消防局長、教育部長、議会事務局長、監査事務局長、選挙管理委員会事務局長、農業委員会事務局長
内 容	1 開会 2 市長、副市長、教育長あいさつ 鈴木市長 ○今年最初の政策会議で、このように皆様と共に元気で、新年を祝えてうれしく思う。今年はちょうど市制85周年という節目の年になるので、がんばっていきたい。 ○2025年問題や2040年問題など、超高齢社会が到来しており、また、地球温暖化など、さまざまな課題が山積しているので、それらを乗り越えていくことが将来の藤沢の発展につながると考えている。 中山副市長 ○市長から話があったとおり、今年は市制85周年であり、組織改正などもあるので、節目の年である。 ○4月から9ヶ月間、副市長として過ごしたが、悪い話ほど素早く話を持ってきてほしいというのが思ったところ。各部局も課題があり苦勞されていると思うが、みなさんと一緒に前へ進めていきたい。各々体に留意し、今年一年もよろしくお願いしたい。 川崎副市長 ○昨年1月1日には能登の地震、1月2日は羽田空港での事故があったが、今年は穏やかなスタートとなった。インフルエンザ等にかかり年末年始をゆっくり過ごせなかった方もいたかもしれないが、よろしくお願いしたい。最近は防災に関する記事が多く、やはり事前の防災への準備が重要だと感じた。 ○巳年は新しい自分に出会えると言われている。役所の人間は保守的だと言われるが、新しい自分に出会えるようにやってほしい。役所は年度で動くので4月1日が新年という感じだと思うが、その4月まであと3ヶ月なので、よろしくお願いしたい。

内 容	岩本教育長 ○自分が校長を務めていた5年前に比べ、現在は学校現場の抱えている課題が複雑化している。学校の常識は世間の非常識とよく言われるが、その学校の常識を、世間に向けて通訳して伝える存在が教育委員会の役割であると認識している。 3 その他 なし。 4 閉会
------------	---